

# 交渉結果報告書

市長公室 人事課

交渉内容 2013夏季重点要求書の回答について  
交渉日時 平成25年6月21日(金) 15時00分～17時00分  
交渉場所 8F 大会議室  
交渉出席者 当局側 土屋副市長 栢木市長公室長 星川次長 秋元課長 石田主幹  
正垣主幹兼人事研修係長 雲丹亀給与係長  
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計15人

概要	要
組合の主張	<p>2013夏季重点要求書の回答に関する交渉を行った</p> <p>年度当初から欠員が生じている状況である。年度途中採用の試験を実施するのか。例年専門職の採用試験の実施は遅いので、これまでから一般事務職と同じ時期に実施するよう求めてきた。</p> <p>来年度からの再任用の義務化に伴い、勤務条件に関わる事項については協議すべきである。まだ当局から何も話がない状況である。</p> <p>給与減額措置については、地方交付税が減額され、財政的に穴が空くことについては否定しない。これまでから時間をかけて議論をしようと言ってきたところであり、課題の大きさ、時間の問題からしても7月実施は合意できない。</p>
当局の主張	<p>再度、年度途中採用の試験を実施しても人材が集まらない可能性はある。職場の実態も踏まえながら、実施時期の検討をしたい。</p> <p>再任用職員の募集時期もあるので、早期に当局内で整理し、必要に応じて協議したい。</p> <p>今後、合意妥結を目指し、労使とも最大限努力することとし、地方交付税が減額されることを踏まえて協議していきたい。</p>